

# 悪性リンパ腫を克服して感謝の日々

## 多元素共存鉱石(麦飯石)のすすめ

このたびの私の「瀰漫(びまん)性大細胞型B細胞性リンパ腫(悪性リンパ腫=60余種ある白血病の一種・いわゆる癌)」の罹患に関しては、皆様方からたくさんのご心配をいただき、心から有難く思い感謝しております。

お陰様で今は元の健康状態を取り戻し、日々元気に明るく過ごさせていただいております。

今年の五月中旬頃から突然食欲が落ち、その後体が動かなくなって自立歩行が困難な状態になりました。

急遽家内に救急車を呼んでもらって佐伯区の原田病院に行ってCT検査を受けたところ、直腸に500円玉大のポリープが見つかりました。

そして外科手術が必要とのことで6月1日に広島県病院に緊急入院し、即刻「抗癌剤投与治療」が開始されました。

その結果、髪の毛、髭、体毛のすべてが抜け、ものが食べられなくなってしまいました。

そこで森山さんに勧められた麦飯石の水を長男の嫁に作ってもらい、2リットルの容器に三本、6リットル、それをバンバン飲んだら副作用が出ないんです。

そして治療開始の約2ヶ月後の7月29日の主治医からの経過報告では、「驚異的な回復」が見られ、「リンパ節の肥大や腫(は)れは、6月1日の検査値よりも相当程度縮小(痕跡化)」しており、「新たなリンパ腫の病変・病巣は無い」との診断をいただきました。(深謝・合掌)

その後は、8月30日から9月2日と9月21日から24日の2回の治療で、「抗癌剤治療」は『無事卒業』することができました。

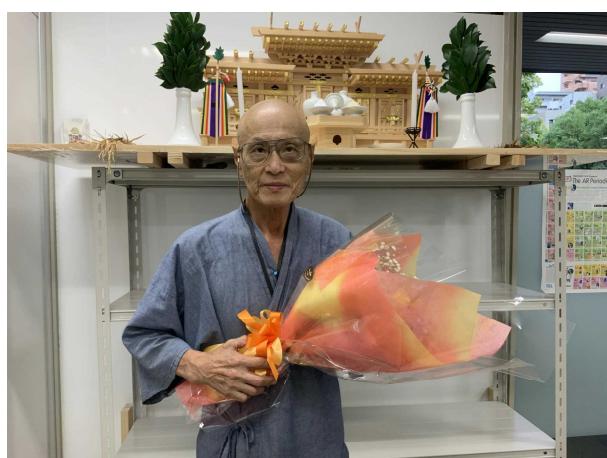
これもご心配いただいた皆様方のお陰ですが、取り分け医師の薬と併用して現在飲用させて頂いている「多元素共存鉱石=麦飯石(ばくはんせき)水」の効能が大きいと思っております。

同室の同じ様な患者さんたちは、抗癌剤の副作用で「嘔吐」、「便秘」、「食欲不振」、「不定愁訴」その他たくさん副作用が発症し、苦しい思いをしておられますが、私にこれら副作用が皆無なのは、「多元素共存鉱石水」の併用飲用の効果だと思っております。

今後はこの与えていただいた健康を生かし、多くの人たちとともに感謝と喜びを分かち合っていきたいと考えております。

令和3年10月 神無月

川本伸久様



2021年9月28日  
みなさまから快気祝いの  
花束をいただきました。



多元素共存鉱石(麦飯石)水は、  
少量の麦飯石とエコマイザーを加えた水を  
約二十分間煮沸して作ります。